

浙江省 2021 年 10 月高等教育自学考试

高级日语(二) 试题

课程代码:00610

1. 请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。
2. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

选择题部分

注意事项:

每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、次の _____ に入れるものとして最も適当なものを A・B・C・D の中から一つ選びなさい。(1×20=20 点)

1. そのうちに今度は、かなたに、木曾の真っ白な山々が _____ と見え出してきた。
A しっかり B ぼっちり C くっきり D はっきり
2. 最初の治療を受けられない負傷者が _____ と死んでゆく。
A ふわふわ B がたがた C そわそわ D ばたばた
3. _____ 自分のしたことではあったが、いかにも偶然だった。
A もとより B いっそう C かくして D どうにか
4. 誰もが持っているはずの情熱に _____ には、どうすればよいか。
A 耳を傾く B 顔がゆがむ C 火をつける D ためを張る
5. 手作りだからこそ _____ ののではないかと思った。
A 手を抜いた B 足を洗った C 顔をしかめる D 耳に挟む
6. 彼女もこういった他人の話が大好きな _____ だ。
A 手 B 口 C 目 D 耳
7. みんなは _____ を限りに叫んだが、何の返事も返ってこなかった。
A 音 B 声 C 手 D 足
8. _____、希望から 1 年もかかって、やっと転職を完了することができました。
A だから B それに C したがって D かくして
9. もし私があなたならば、私は彼に英語を教える _____。
A だろう B だろうが C だろうに D だろうで
10. それでさんざんに調べた最後には、偶然な機縁によって目的地を _____ 決めるほかはない。
A どうも B どうにか C 何でもかでも D 何かしら
11. 「手作り」などというものも、 _____、商業主義によって簡単に墮落するのだ。
A しょせん B ために C ためで D とても
12. 説明者が単に決まっただけの声を出す器械が _____ のように思われるのがよほど珍しく不思議に感ぜられた。
A なんて B なんか C なんぞ D なんて
13. 私の食べたその餅は、 _____ あっさりをついた餅で、粘るところではなかった。
A たいそう B だいぶ C だいたい D たいがい

14. どこからともなく雪のとぼっちりのようなものが_____と舞っているのが見えた。
A ぶらぶら B がらがら C ちらちら D ずらずら
15. めちゃくちゃに彼は馬の尻を打ち_____。
A まいた B まくった C めいた D ぬいた
16. 大切な君との時間、話したいことはたくさんあるのに、なんだか_____して、どうにも落ち着かない。
A ふわふわ B そわそわ C だらだら D ちらちら
17. こうすればめったに大きな失望や_____違算を生じる心配が少ない。
A どうでもいい B とんでもない C どうも D どうにも
18. 花はやわらかい小春日和の光を_____ように咲いています。
A 愛する B 惜しむ C 可愛がる D いとしむ
19. 事務所や家庭のくつろぎの空間を_____ものに、家具や調度品、電化製品がある。
A 出演する B 出場する C 演出する D 展示する
20. 転んだ_____財布を落としてしまったらしい。
A せいに B ためで C だから D はずみに

二、次の解釈にふさわしい諺をA・B・C・Dの中から一つ選びなさい。(2×5=10点)

21. 相手の言葉に同意の印を表しうなずく。相手の話に調子を合わせる。
A 話が合う B 相槌を打つ C 気がある D 声を出す
22. しようとする意思がある。
A 気をさす B 気をおこす C 気につく D 気がある
23. 心の病気に陥ったり、体の具合が悪かったりするときに現れてくる苦しい表情。
A 顔がゆがむ B 顔を出す C 顔をつぶす D 顔をしかめる
24. 見栄がしない。はえない。また状態があまりよくない。
A 目を注ぐ B ためを張る C ぱっとしない D 気をさす
25. 願望などが心の中にしっかり入りこむ。ある考えが心の中に根付く。
A 役に立つ B 深みにはまる C 手を抜く D 巢をくう

三、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(2×10=20点)

文章1

百円玉の価値というものは、誰にとっても同じである。通常ある人にとっては500円の価値を持っているのに、他の人にとっては20円の価値しか持たない百円玉は存在しない。だがここに別の要素を加えると①話は違ってくる。

②オリンピック記念硬貨というものが発行されたことがある。この記念硬貨も、自動販売機に投入すればやはり百円の価値しか持たない。私自身は古銭の流通価格に関する知識を持たないが、しかしこれをコイン業者のところへ持っていくと150円で買ってくれたりする。コイン収集家なら、200円で譲ってくれと言うかもしれない。

26. ①「話は違ってくる」とあるが、ここではどういうことか。
A 百円玉が500円の価値を持つはずがないこと。
B 百円玉の価値が500円から20円に下がること。
C 百円玉の価値が100円ではなくなるということ。
D 百円玉が500円の価値を持つと使えなくなること。
27. ②「オリンピック記念硬貨」とあるが、これはもともといくら硬貨か。
A 100円 B 150円 C 200円 D 500円

文章 2

これは終戦後間もないころ、①友人から聞いた話である。彼は、だいたいが慎重な運転をする男だったが、ある日のこと、横丁から突然、そばやの青年が自転車で飛び出してきて、彼の自動車と衝突してしまった。

幸い青年にけががなかったが、自転車はメチャメチャ。さっそく大勢の人垣ができ、警察官もやってきた。友人が「私には責任はない。その青年の不注意だ」と主張すると、その話を聞いた警察官は、②とにかく 5000 円払えば立ち去ってもよい、と言ったという。

友人が、「ちょっと待ってください。私には落ち度がないのに、なぜ罰金を……」と③問い返すと、彼は「いや罰金じゃない。青年がかわいそうじゃありませんか」と答えた。その青年はおそらく店にいらなくなるだろう、だからせめてメチャメチャになった自転車の代金の一部だけでも、と警察官は考えたのだろう。

④悪くすると、これは大きなトラブルになりかねない。友人は根が日本びいきで、日本語も日本人的心情も理解していたから、それ以上の論争にはならなかったが、どちらが良いか悪いかの問題ではなく、西洋と日本では、法や正義に対する考え方が、まったく違うことがわかる。この警察官の考え方の中には、正義とか法とかいう理念よりも、きわめて日本的な情けや情といったものが深く入り込んでいたのである。

これは実に人間味のある態度、考え方で、友人の話を聞いた私は⑤大いに感動した。理屈や理性だけで判断を下すのではなく、その前後の事情や個々の状況を参考にして、より人情味にあふれる決定を下すというのは、まさに人道的だと思う。

西洋的な法の観念に慣らされた者が、このような⑥日本的心情を理解するのは、かなり難しいことであるが、こういった⑦不合理的な部分が許されるからこそ、日本は世界でも珍しく住みよい、人間のふれあいのある国でいられるのではないだろうか。これらは日本人が自らの長所として、もっと自覚し、誇りを持ってよいことである。

しかし同時に、こういった情は何とも定義しにくいものであり、客観的な法の理念の中に入れることは、なかなか難しい。そして、もしそれを許すなら、しまいには人権を守ることさえできなくなってしまう。

28. ①「友人から聞いた話」の内容に含まれるのは次のどれか。

- A 事故でおおぜいの人死んだ。
- B 事故でけがをした人はいない
- C 事故で友人は大けがをした。
- D 事故で自動車がつかえなくなった。

29. ②「とにかく 5000 円払えば立ち去ってもよい」とあるが、警察官がそう言った理由として考えられるのは次のどれか。

- A おおぜいの人が見ていたから
- B 自転車は当時 5000 円くらいだったから
- C 筆者の友人には責任がないから
- D 青年の立場に同情したから

30. ③「問い返すと」とあるが、友人がなぜ問い返したのか。

- A 自分には罪はないと思ったから
- B 周りの人々に罪があると思ったから
- C 青年に罪はないと思ったから
- D 警察官に罪があると思ったから

31. ④「悪くすると」とあるが、例えばどういうことか。

- A 青年がその事故で病気になったりすると
- B 警察官がその青年にお金をあげたりすると
- C 私がそれを他の人に話したりすると
- D 友人がそれを法的な問題にしたりすると

32. ⑤「大いに感動した」のはなぜか。
A 青年にはげががなかったから B 法と正義の理念が実現されたから
C 警察官のやり方が人道的だったから D 友人がそれ以上論争しなかったから
33. ⑥「日本の心情」について筆者が言いたいことは次のどれか。
A 人道的な面もあるが、自動車事故があると損をする人もいる。
B 人道的な面もあるが、法の理念とは対立するところもある。
C 人道的な面があるので、日本の警察官はもっと誇りを持つべきだ。
D 人道的な面もあるので、西洋の法律にも取り入れるべきだ。
34. ⑦「不合理的な部分」とは、この場合どんなことを言うのか。
A 理屈だけで判断しないこと B 罰金が安すぎること
C 西洋的な法の考え方に慣れていること D 日本が住みやすいこと
35. 文中の「友人」について、この文章から分かることは次のどれか。
A 日本語がほとんど分からない B 法の理念を勉強しに日本へ来た
C 日本人の考え方がかなりわかる D 事故のあと日本が嫌いになった

非选择题部分

注意事項:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四、次の文の下線漢字に振り仮名をつけなさい。(1×10=10点)

36. みんなその日差しを慕うように、向こう側の座席に代わった。
37. もしかすると、こんな暮らし方を文明の発達度が低い証というのかもしれない。
38. 偏屈な名匠でもなければ、効率よくたくさん作ることもまた、値を安くするために必要だったはずである。
39. 機械が骨惜しみせず働いてついた餅のほうが丁寧につけている。
40. 餌をあさっても、餌は極めて乏しく、鴨たちの空腹は一日中癒えない様子である。
41. メリケン粉でも、砂糖でも、当時の貴重品の一掬いが裁量できたら、どんなに良かったろう。
42. 実は自分もそういうふうに危うかったできごとを感じたかった。
43. 確かに、そこに展示されているものは、見事な手作りの逸品ばかりだった。
44. 口にしたくないと言いながら、正太郎くんのことに話題が及ぶと、中村さんはそれまで以上に能弁になった。
45. 少女の必死な視線が待ち受ける薬局に、私はむなしく戻り、一縷の希望を断ち切る役を果たすしかなかった。

五、次の文の下線カタカナの部分を漢字に直しなさい。(1×10=10点)

46. 「みやこです」としか言っていないその地名が、京都がどのような土地であるかを三ヨジツに物語っています。

47. 室にフズイした歴史や故実などはベデカによらなければ全く分からない。
48. 今も忘れないのは年の瀬でザットウする東京の街を歩いていて、食品売り場で「杵つき餅」と大書したビラが目に入った時のいぶかしさの混じった驚きの気持ちだった。
49. 様々に輝く穂波にトウスイし、密生した野草の宝庫のような草村を楽しんでいた。
50. 僕だけはまだ時々思い出したように雪が粉々と散っている木曾の谷や川へ絶えず目をやりながら、こちらの窓際にゴウジョウに頑張っていた。
51. 四ツ谷駅のほうから新道を抜けようとする人は、ユルヤカな勾配の坂を上ることになる。
52. 自由への逃走を挫折させられたヤドカリはひどくラクタンしてしまっただようであった。
53. 待合室の敷台に、大きな腹を浴衣で包んだ女性が、ぐったりと柱にもたれ、青黒い顔をアオムカせて、空を見ていた。
54. わきが玄関の屋根で、それが家へ接続するところがハメになっている。
55. だから古代律令制の下では、ザイニンの処刑も晩秋に行われている。

六、次の文を中国語に訳しなさい。(3×5=15点)

56. 今は確かに華やかな小路になっているけれど、外から見てくる客の懐中をあてにしないとやってゆけないというところが見えて、なんだか脆い通りになったような気がしてしかたがない。
57. これはわかりきったことであるが、それにかかわらず教科書とノートばかりを頼りにする学生がかなり多数である一方には、また現代既成の科学を無視したために、せっかくいい考えは持ちながら結局失敗する発明家や発見者も時々出てくる。
58. 現実に存在する物質上の不平等がもたらす不幸、量産が可能にした豊かな物質生活と労働における人間の疎外との軋轢は社会体制を越えた、工業化の不徹底な過渡期の現象であると言えるのだろうか？
59. でも、上松を過ぎるころから、急に雪の勢いが衰え出し、どうかするとぱあっと薄日のようなものが車内にも差し込んでくるようになった。どうせ、こんなばかばかしい寒さはここいらだけと我慢していたが、みんな、その日差しを慕うように、向こう側の座席に変わった。
60. 東京で生まれ育った私が京都に強く惹かれる理由は、その辺りにあります。いろいろな土地から人が集まってくる都市である東京は、平等な街です。お金があればどんな物も買うことができるし、どんなサービスでも受けることができる。

七、括弧の中の言葉を使って、次の文を日本語に訳しなさい。(3×5=15点)

61. 听他说话的语气，我好像很惹他讨厌似的。(からして)
62. 无论是餐厅，还是宾馆，游客们都会在搜索结果引导下前往你处。(といわず、といわず)
63. 大雨好像要冲刷掉什么似的，昨天整整下了一夜。(動詞連体形+かのような)
64. 因为回家已经很晚了，所以第二天没能像往常那样按时起床。(それがために)
65. 飞机安全着陆以后。乘客们中爆发出不期而至的掌声。(動詞未然形+ずして)